

## 再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：関東地方整備局都市整備課  
担当課長名：新屋 千樹

<b>事業名</b> かわさきまちだ さえど 川崎町田線（佐江戸地区）		<b>事業区分</b> 街路	<b>事業主体</b> 横浜市										
<b>起終点</b> よこはま つづき さえど 自：横浜市都筑区佐江戸町 至：横浜市都筑区佐江戸町		<b>延長</b> 0.76 km											
<b>事業概要</b> 本路線は横浜市北部地域において、川崎市境から町田市境に至る延長約20kmの東西を連絡する主要な幹線道路であり、本地区は環状3号線と本路線の接続部に当たる延長0.76km、幅員2.2～3.2mの4車線道路である。													
H 9年度事業化	S 21年度都市計画決定 (S 61年度変更)	H 9年度用地着手	H 9年度工事着手										
<b>全体事業費</b> 約6.6億円		<b>事業進捗率</b> 6.7%	<b>供用済延長</b> 0.32 km										
<b>計画交通量</b> 34,560台/日													
<b>費用対効果分析結果</b> B/C : (事業全体) 5.7 (残事業) 16.9	<b>総費用</b> : (残事業)/(事業全体) 19/71億円 (事業費 : 19/71億円 維持管理費 : 0.06/0.06億円)	<b>総便益</b> : (残事業)/(事業全体) 322/406億円 (走行時間短縮便益 : 297/379億円 走行費用減少便益 : 22/24億円 交通事故減少便益 : 3.0/3.2億円)	<b>基準年</b> : 平成18年										
<b>感度分析の結果</b> 事業全体について感度分析を実施 交通量変動 : 交通量変動 : B/C=6.6(20.6) (交通量-10%)													
<b>事業の効果等</b> ・円滑なモビリティの確保（当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する）													
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 本地区の整備により環状3号線と本路線を接続し、周辺の渋滞解消、交通利便性の向上を図る。													
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 本地区の両側については既に4車線化が完了し、周辺の工場等大規模用地が商業・住宅施設へと変化していることから交通量が増え、需要も高まっている。													
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 平成17年度末までに用地取得進捗率は80%、事業進捗率は6.7%となっており、現在までに320mを部分供用している。													
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 今後、残りの用地取得及び工事を進め、平成22年度に完成の予定である。													
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし。													
<b>対応方針</b> 事業継続													
<b>対応方針決定の理由</b> 主要な幹線道路として、渋滞緩和による環境負荷の軽減、交通利便性・市民の安全性の向上、地域経済の活性化のため、早期の道路ネットワーク形成が望まれている。また、本地区の両側については、4車線化が完了していることから、事業継続する必要があると判断した。													
<b>事業概要図</b>													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象区間</td> <td style="text-align: center;">———</td> </tr> <tr> <td>事業中区間</td> <td style="text-align: center;">- - - - -</td> </tr> <tr> <td>完成(概成)区間</td> <td style="text-align: center;">—————</td> </tr> <tr> <td>未整備区間</td> <td style="text-align: center;">=====</td> </tr> </tbody> </table>		凡 例		対象区間	———	事業中区間	- - - - -	完成(概成)区間	—————	未整備区間	=====		
凡 例													
対象区間	———												
事業中区間	- - - - -												
完成(概成)区間	—————												
未整備区間	=====												

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。